

北九州市立霧丘中学校 学校通信

われら若者 NO. 4

平成26年5月2日 校長 篠崎政義

HPアドレス <http://www.kita9.ed.jp/kirigaoka-j/>

<校訓>

「自主」自ら学び正しい行動ができる生徒

「明朗」明るくあいさつできる元気な生徒

「努力」くじけず目標に向かって頑張る生徒

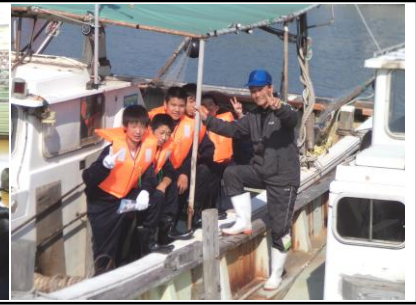
お帰りなさい！2年農村漁村民泊体験学習



(バスに乗っていよいよ出発)



(よろしくお願いします！)



(俺たち海の男さ)



(私たち海女ちゃん?)



(野菜はこう植えるのよ)



(お菓子を作ってみよう！)



(こんなのできました！)



(まだ帰りたくないよう)



(また帰っておいでよ)

2年生最大の行事、農村漁村民泊体験学習が、5月13日(火)～15日(木)の二泊三日の間、大分県で行われました。この期間は、宇佐市の安心院町を中心とした受け入れ先のご家庭の子どもになって、野菜の種まきや収穫、その食材を使った料理やおやつ作り、船に乗っての漁などを班ごとに体験させていただき、寝食を共にしました。プログラムは各家庭で違いますが、どのご家庭も少しでも思い出に残る体験をと、一生懸命にプランを立てて迎えてくださいました。この行事の目的である、○勤労・生産の喜びを体験し職業観を育てる。○自然を愛する豊かな心を育てる。○人との出会いを通じ生きる力や自己を表現する力を育てる。等いずれも大きな成果を残すことができた三日間だったことが、退村式での生徒代表定宗さんのあいさつによく表れています。(裏へ)

お世話になった安心院のみなさまへ 2年生代表 お礼のごあいさつ

受け入れ農家の皆さん、そして農泊にかかわってくださったスタッフの皆さん、2泊3日の貴重な時間を、私たち霧丘中学校二年生とともに過ごしていただきありがとうございました。たくさんの期待とほんの少しの不安を背負って入村式に臨んだ私たちですが、わずかな期間に安心院（アジム）が文字通り「あんしん院」であることを身をもって感じる事ができました。初対面の私たちを家族の一員のように迎えてくださり、農業の大変さと楽しさを教えてくださったことを心から感謝しています。自然のゆっくりとした時間の流れの中にながらも、二泊目になると時間ももっともっとゆっくり流ればいいのと思わずにはいられませんでした。私たちは安心院の自然の美しさをこの目に焼き付け、ここで感じた人の温かさをお土産に今日霧丘中学校に帰ります。学校を出る前に先輩が、「農泊はすごく楽しいよ。」と教えてくれました。本当にその通りでした。次は私たちがこのことを後輩に伝えます。私たちの学校は、都会にありながらすぐ近くに足立山という美しい山があります。校庭から、教室の窓から、足立山の緑を見るたびに、安心院の自然と皆さんの笑顔を思い出し、楽しいときはもっと楽しく、つらいときにはもうひと踏ん張り・頑張っていこうと思います。二泊三日という短い間でしたが、本当にお世話になりました。（代表 定宗穂花）

きりがおか日誌

— 霧丘中学校の行事や日常生活の話題です —

1 おはようございます！バレー部が朝のあいさつ運動

あいさつ日本一を目指す北九州の中学校。わが霧丘中に強い味方が現れました。それはバレー部です。登校する生徒が多くなる朝8時から約15分間の間の校門前、いつもの練習着ではなく標準服に身を包んだ部員たちが大きな声で「おはようございます！」と呼びかけました。1日のスタートに気合いとすがすがしさが加わります。



2 土曜日授業の参観ありがとうございました！



5月10日（土）に行われた1学期の土曜授業には、各学年ともたくさんの保護者の皆さんが、進路や宿泊行事の説明会、あるいは学級での授業参観に訪れてくださいました。土曜授業は学期に1度、授業参観は、体育大会や合唱コンクールなどを含め年間に6回程度予定しています。また、2学期には学校開放週間も計画していますので、どうぞ足をお運びください。

3 今年度初めての定期考査＝中間考査が始まります！

1年生にとっては初めての定期考査となります。また、2・3年生にとっても年間5回しかない大事なチャレンジの時間。①5月22日（木）国語・社会 ②5月23日（金）理科・英語・数学 しっかり準備して自分の学習成果を確かめましょう！

※ 5月26日（月）は、小学校運動会代休のため、給食がありません。（弁当の日）